

# WAP551およびWAP561アクセスポイントでのパスワード複雑度の設定

## 目的

パスワードの複雑さが増すにつれ、パスワードセキュリティが向上します。強力なセキュリティを維持するには、大文字と小文字、数字、記号を組み合わせる長いパスワードを使用することが重要です。パスワードの複雑さは、セキュリティ違反のリスクを減らすためにパスワードの要件を設定するために使用されます。

この記事では、WAP551およびWAP561アクセスポイントでのパスワードの複雑度の設定について説明します。

## 該当するデバイス

- WAP551
- WAP561

## [Software Version]

- 1.0.4.2

## パスワードの複雑さの設定

ステップ1:Web構成ユーティリティにログインし、[System Security] > [Password Complexity]を選択します。「パスワードの複雑さ」ページが開きます。

Password Complexity	
Password Complexity:	<input type="checkbox"/> Enable
Password Minimum Character Class:	3
Password Different From Current:	<input checked="" type="checkbox"/> Enable
Maximum Password Length:	64 (Range: 64 - 80, Default: 64)
Minimum Password Length:	8 (Range: 0 - 32, Default: 8)
<hr/>	
Password Aging Support:	<input checked="" type="checkbox"/> Enable
Password Aging Time:	180 Days (Range: 1 - 365, Default: 180)
<hr/>	
Save	

ステップ2:[Password Complexity]フィールドの[Enable] チェックボックスをオンにして、パスワードの複雑度を有効にします。

ステップ3:[Password Minimum Character Class]フィールドのドロップダウンリストから、パスワードに必要な適切な最小文字クラス数を選択します。クラスには、小文字、大文字、数字、特殊文字が含まれます。

Password Complexity:	<input checked="" type="checkbox"/>	Enable
Password Minimum Character Class:	2	
Password Different From Current:	<input checked="" type="checkbox"/>	Enable
Maximum Password Length:	64	(Range: 64 - 80, Default: 64)
Minimum Password Length:	8	(Range: 0 - 32, Default: 8)
Password Aging Support:	<input checked="" type="checkbox"/>	Enable
Password Aging Time:	180	Days (Range: 1 - 365, Default: 180)

Save

ステップ4: ( オプション ) 現在のパスワードの有効期限が切れた後に別のパスワードを使用するように要求するには、[現在のパスワードと異なるパスワード]フィールドで[有効]チェックボックスをオンにします。無効にした場合は、以前に使用したのと同じパスワードを再入力できます。

ステップ5:[Maximum Password Length]フィールドに、パスワードの最大文字数を入力します。範囲は 64 ~ 80 です。

ステップ6:[Minimum Password Length]フィールドに、パスワードに使用できる最小文字数を入力します。範囲は 8 ~ 32 です。

ステップ7: ( オプション ) パスワードが一定時間が経過すると期限切れになるようにするには、[Password Aging Support]フィールドの[Enable]チェックボックスをオンにします。

ステップ8 : 前のステップでパスワードエージングのサポートを有効にした場合は、パスワードの有効期限が切れるまでの日数を[パスワードエージング時間(Password Aging Time)]フィールドに入力します。範囲は1 ~ 365日です。

ステップ9:[Save]をクリックし、パスワードの複雑さの設定を終了します。